J-Parc E14 KOTO実験用Cslカロリメータのビームテスト

V . 1

KO

特定領域研究会2010@大洗 02/24/2010 阪大 岩井瑛人



- ・ループを含むダイアグラム: New Physicsに感度がある!
- ・CPの破れの大きさを決めるCKM行列の複素成分 η を1%程度の小さ な理論的不定性で測定できる
- ➡ 標準理論とそれを超える物理への良いプローブ: Golden Mode
- ・<u>非常に稀な崩壊</u> + 全てが中性の粒子:<u>意欲的な実験</u>
 Br~3×10⁻¹¹



・シグナル事象:π⁰からの2つのγ線、それ以外に何も観測されない事象 ・入射するγ線のエネルギーと位置を測定:Cslカロリメータ



5cm角と2.5cm角の二種類





- ・光量:p.e./MeV
- ・Light uniformity: PMTに到達する光量がシャワーの発生位置に依らない事





- ·Cockcroft Walton型(非抵抗分割型)
- ・低発熱:150mW
- ・低ノイズ

CW base type number	HPMC-1.8N-04
Divided ratio	K 3:2:2:2:1 A
PMT gain	8000
preamp gain	4.1
1MeV signal pulse	1.15mV _{P-P}
Noise (HV 0V)	103µVrms
Noise (HV -1500V)	. 119µVrms .
Noise w/ 100µVrms GND Noise	155µV _{rms}

Bessel filter



16ch 125MHz FADC



Cslカロリメータのビームテスト

- ・(旧)核理研,東北大学
 - · 1/18-1/22
 - · 4/12-4/16
- i) 個別に開発を行ってきた測定機器の統合試験
 - ・細かな問題の洗い出し
- ii) カロリメータとしての性能評価
- ➡ 5月からJ-Parcにてカロリメータの建設



セットアップ

・2.5cm角 144(12x12)本のCsl結晶

·1mm角 scintillating fiber tracker 2層



セットアップ

- ・2.5cm角 144(12x12)本のCsl結晶
- ➡ 今回は 48(8x6)本
- ·1mm角 scintillating fiber tracker 2層





セットアップ







raw data (view from downstream)







beam data (view from downstream)





total energy

・広がりは~2.5%









After pulse?

・よく見るとメインの波形の後にもう一つのコブが見える





→ Bessel filterのパラメータが最終的なCsl結晶からの波形に最適化されていなかった

Summary

- ・J-Parc E14 KOTO実験用Cslカロリメータを構成する個々の物について研究、 測定を進めてきた
- ・東北大学 (旧)核理研でカロリメータのビームテスト
 - ・カロリメータを構成するものの統合試験(1月)
 - → 基本的な動作を確認すると共に、問題点も発見/改善
 - ・カロリメータの最終的な性能評価(4月)
- ◆ 5月からJ-Parcにてカロリメータの建設開始
- ➡ 秋からエンジニアリング・ラン